

2023年3月

新象作家協会 会員 各位

新象作家協会 事務所責任者
岩崎 秀太

急啓 毎々ご協力いただきありがとうございます。

1月発送の「本展複数出品および大阪小品展参加のお願い」では、会員71名、準会員17名とお知らせいたしました。現在は会員63名、準会員17名となっております。

現在の年会費会員60,000円、準会員36,000円は会員80名、準会員15名で本展、巡回展を賄うという前提のものです。経済的にも、展示空間の充実という意味でも、当初の計画である「本展・都美術館陳列室2本、巡回展・大阪市立美術館2展示室維持」が難しくなっておりまいた。

さらに、本展での役割分担が一部会員に集中してしまう現状や、事務所の後継者難をふくめて考えますと、会の存続は大変厳しいと言わざるを得ません。

第64回展に関しましては、現在のところ、

4月29日(土) WEB審査

5月26日(金) 搬入

5月27日(土) 作品移動

5月28日(日) 作品陳列・投票

5月29日(月)初日・開票・発表

5月30日(火)総会

というスケジュールを予定しております。

本来でしたら、意思決定は本展会期中に開催される総会にて、出席会員の皆様方の審議によってなされるものです。しかしながら、2022年総会の出席会員は事務所を入れても16名でした。そのような出席状況で会の将来を決めることには、危惧を感じてしまいます。

2021年に行ったような、書面による総会代替も考えております。

先のこととさせていただきます。コロナの先行きも不透明でございますが、5月30日(火)総会への出欠のご意向をお知らせください。出席会員が30名に届かない場合は、書面による総会代替をさせていただきたく存じます。つきましては、同封の総会出欠葉書を3月27日(月)までに投函願います。急ぎですみません。

よろしくお願い申し上げます。

草々